

子育て世代・働くひとの視点で北本を変える！  
**安心をすべての人に届けたい**

きたもと  
**well-being** 通信



北本市議会議員  
 さくらい すぐる  
**桜井 卓**



公式ホームページ  
<http://sakuraisuguru.jp/>



第 6 号

## 令和元年第 2 回定例会の報告 南部地域調査費として 2,000 万円を計上

### 今回のポイント

- ◎補正予算で南部地域調査費 2 千万円を計上。挙手全員で可決。
- ◎議長を除く議員 19 人全員が一般質問。桜井は学童保育事業など 3 件について質問。

平成 31 年 4 月の市長・市議会議員選挙後  
 はじめての定例会が 6 月 10 日から 26 日まで  
 17 日間の日程で開催されました。

今回市長から提出された議案は、条例の改正が 7 件、予算が 2 件、その他の議決が 4 件、  
 報告が 4 件でした。

### 令和元年度一般会計補正予算(第 2 号) 1 億 6,192 万円の増額補正の中身

一般会計予算について、約 1 億 6,192 万円の  
 増額補正が市長から提出されました。その  
 主な内容は次のとおりです。

◆補正予算の主な内容	(単位：千円)
民間保育所整備事業	103,845
介護保険特別会計繰出金	20,149
南部地域整備事業	20,000
幼保無償化に係るシステム改修	14,922

金額的に大きいのは民間保育所整備事業で  
 す。これは、幼児教育・保育の無償化に対応す  
 るため民間が建設する保育所の建設費を補助  
 するものです。予算額は 1 億 384 万 5 千円  
 ですが財源のうち国庫補助金が 9,230 万 7 千  
 円で、市の負担は 1,153 万 8 千円です(負担割  
 合は国 8/12、市 1/12、事業者 3/12)。

また、宮内緑地公園を公有地化するための  
 不動産鑑定委託料 48 万 5 千円も計上されま  
 した。不動産鑑定の後、次の定例会には用地取  
 得費に係る一般会計予算の増額補正が提出さ  
 れる見込みです。

### 2,000 万円で南部地域の調査を実施 委員会では附帯決議が提出される

今回の補正予算の目玉は南部地域整備事業  
 の 2 千万円です。

三宮市長は市長選出馬に当たり配布したチ  
 ラシで「すぐに取り組みます・10 のお約束」  
 の 2 番目に「南部新駅、圏央道・上尾道路沿線  
 開発のあらゆる調査を実施」を掲げていまし  
 た。これを早速実行に移した形です。

建設経済常任委員会では「調査については、  
 現在進めている企業誘致の内容を盛り込むと  
 ともに、経済の発展や開発の可能性を含めた  
 調査をしようとするものです。圏央道 2 か所  
 のインターチェンジの開設により人と物の流  
 れが増加し、上尾道路の延伸計画により、南  
 部地域の活性化が見込まれれば、新駅の立地  
 可能性も調査できるものと考えています。」と  
 執行部から説明がありました。

同常任委員会では、調査結果を踏まえ市の  
 方針を明確にしないのであれば、今後もまた  
 同様の調査の繰り返しになることが懸念され  
 るとして、予算執行に当たり①過去の計画や  
 調査結果を踏まえた調査を行うこと、②公募  
 市民を含めた会議体を設置し市民と協働で行  
 うことも検討すること、③南部新駅、圏央道・  
 上尾道路沿線開発、久保特定土地区画整理事  
 業、デーノタメ遺跡等について早急に市の方  
 針を明確にすることの 3 点を十分留意するよ  
 う求める附帯決議を工藤委員が提出。本会議  
 では南部地域整備事業を含む一般会計補正予  
 算を挙手全員で可決しました。

目的は調査でなく、調査を踏まえた方針策  
 定です。調査結果を元に市が方向性を勝手に  
 決め、住民に説明するようやり方では、市民  
 の理解・納得を得られないでしょう。

地域住民・地権者を含めた市民の皆さまの  
 意見を丁寧に聴き、何度も協議し、方向性を決  
 めることが重要ではないでしょうか。

## 桜井すぐる初めての一般質問は 学童保育の質の確保など3件を質問

### ◆ 学童保育事業における保育の質の確保について

学童保育の現状について、次の2点について質問しました。

- ①各学童保育室の専用区画の面積や支援の単位は条例に照らして適正な状態か
- ②支援員が長く働き続けられるよう、労働環境と処遇の改善が必要ではないか

① 学童保育室に関する「設備及び運営に関する基準を定める条例」では、専用区画の面積は児童1人につきおおむね1.65㎡以上、支援の単位はおおむね40人以下と定めています。しかし学童保育の児童数の急増によりこの基準が守られていません。

福祉部長は、**平均的な利用者数**から1人当たり面積を算出すると西学童(1.62㎡)以外は基準を満たしていると答弁しましたが、県の調査では**登録者数**を基準としており4学童しか基準を満たしていません。

また、支援の単位は5つの学童保育室で基準を超えており、最高は基準の倍以上となる85人(西学童)とのことでした。福祉部長からは、支援単位の分割については、改善に向け早急に対応するとの答弁がありました。

② 学童保育の質は放課後児童支援員の資質によるところが大きく、十分な経験や技術を持った支援員に長く働き続けてもらうことが重要と考えています。しかし、全国的に支援員が不足する状況で賃金水準も十分とは言えないことなどから、**雇用が難しい現状**があります。

学童保育室の指定管理者であるNPO北本学童保育の会うさぎっ子クラブでも労働環境の改善を図っていますが、市ではどのように支援員の労働環境や処遇の改善を図っていくのか質問しました。

福祉部長からは、支援員の安定的な確保と資質の向上は、保育の質に直結する非常に重要な課題なので、支援員の労働環境と処遇の改善を図ることができるよう、指定管理者と協議をしていくとの答弁がありました。

### ウェルビーイングとは…

幸福、健康、安寧な状態をいいます。北本で暮らす人びとが、身体的にも、精神的にも、社会的にもすべてが満たされた状態(well-being)で過ごせるようにと願って通信に名付けました。

北本市政についてもっと詳しく知りたい方は  
**桜井すぐる公式ホームページ**もご覧ください。

### ◆ ステーション保育について

ステーション保育事業は、駅を利用して通勤する親のため、7時～8時と18時半～20時まで北本駅子育て支援センターにおいて保育を行う事業です(日中は保育所等で保育)。

今年4月、新たに月極利用を設定するなど実施要綱が改正されましたが、週4日以下の利用者には実質的な負担増となるなど利用者のためになる改正かどうか疑問がありました。

子育て家庭の生活を支える大切な事業なので、今後はアンケートで利用者の声をしっかりと聴き、利便性の向上に努めるなど、より良い事業とするようお願いしました。

#### (主な改正)

- ・対象となる保育園等の拡大
- ・利用料金  
日額¥500 →月額¥10,000・日額¥500  
※月極利用者を優先
- ・実施日  
月～土曜日 →月～金曜日
- ・生活保護世帯等の負担金無料を廃止

### ◆ 広聴に関する取組について

市が毎年実施しているまちづくり市民アンケートの結果やパブリック・コメント制度の実施状況を元に、広聴に関する市の取組が極めて低調であることを指摘しました。

まちづくり市民アンケート結果(平成30年度)

市民の声を聴く機会に満足している市民の割合	満足 やや満足	ふつう	不満 やや不満
	7.0%	66.7%	26.3%
市政に意見が反映されていると思う市民の割合	思う	思わない	わからない
	8.3%	32.2%	59.5%

今年4月の市長選挙の年齢別投票率では、若年層の投票率が極めて低いという結果です(49歳以下31.96%、50歳以上60.24%)。仕事や子育てで忙しく政治参加が難しい若年層に対して、SNS(ツイッターやフェイスブックなど)を積極的に活用するなど、広聴の取組の改善をお願いしました。

発行者 桜井 卓(会派:市民の力)

住所 北本市高尾1-166-6 Tel.090-9389-3572

E-Mail sakuraisuguru.kitamoto@gmail.com

#### ■プロフィール

1973年生まれ(46歳)。早稲田大学教育学部卒業。1995年から2019年まで埼玉県職員として財政課、税務課など24年間勤務。家族(妻と娘3人)。2019年5月から北本市議会議員(1期目)。